

タイトル：仕事において「サービス精神」が難しく感じる時

今日の話は、フリーランスで仕事をしている方や自営業をされている方は、思い当たる節がある話ではないでしょうか...

私の会社は、翻訳、通訳者派遣、法律関連本の出版、法律相談、DTPのビジネスを行っています。

良くあるのが仕事上のやり取りで、「〇〇を教えてください」と聞かれる事があります。

一般的なことであれば問題がないのですが、専門的に知識を要することだったり、その知識を得るのに時間や費用が掛かっていたりします。

それらを考えた時に「サービス」と称して簡単に教えるのはどうなのかな...と感じる事が多くあります。

簡単に教えることで、メリットよりもデメリットのほうが多いと思います。

教えることは、廻り廻って「自分の価値」や「会社の価値」を自分自身で下げている行動ではないのか? ...と。

そういう行為が自分自身を苦しめたり、社員を苦しめる可能性があるな...

迷惑を掛けるな...

そんなことを感じました。

また、簡単に教えると「簡単に教える事」が基準になってしまいます。
何かの折に、教えなくなると「サービスが悪くなった！」などと言われかねません。

また経験上、人は無料には価値を見出しません。

無料のものは、手に入れるのに「労力（＝お金、時間）」が掛かっていませんか、大事に扱わないんですね。

こういうことを考えると、仕事においては「サービス」としてどこまで提供する
のかの、線引きが難しいと感じる事があります。

何かのご参考になれば幸いです。